

声のかけ橋

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

10名の議員が市政を問う 5

市民と議会の意見交換会 20

キラリひと言 24

豊後大野市二十歳を祝う会



令和7年度一般会計補正予算(第4号)

1億8,534万2千円 **追加** 《一般会計予算総額》 279億9,110万4千円

12月17日議決 第4号補正予算の一部を紹介

ケーブルテレビ管理事業

★ケーブルテレビの伝送路管理に係る支障草木等の伐採の件数増加や工事単価が増額となったため

◇ケーブルテレビ運営業務委託料

1,573万円 ↑



▲豊後大野市ケーブルテレビセンター

子ども・子育て支援事業

★市内すべての一般型地域子育て支援拠点施設において地域づくり事業を実施

◇地域子育て支援センター委託料
・対象施設：三重、清川、大野・朝地地域

493万8千円 ↑



▲みえまち子育て支援センターやしの実ひろば



▲おおの子育て支援センター子育てひろばルンるん

スポーツツーリズム推進事業

◇スポーツ大会誘致・開催促進事業委託料

40万円 ↑

◇ツール・ド・九州大会負担金

70万6千円



▲スポーツツーリズム誘致横断幕



▲昨年のツール・ド・九州チラシ

観光施設管理事業

★原尻の滝見橋の改修工事に係る調査設計費用に不足が生じたため

◇観光施設工事調査設計委託料

296万2千円 ↑



▲滝見橋(原尻の滝)

第4回定例会解説

第4回定例会は、11月28日～12月17日に次について審議しました。

議会は通常年に4回開催され、12月議会は今年になって4回目の議会なので第4回定例会といえます。通常の条例改正や補正予算の審議(詳細P3~4)、常任委員会(付託議案審査P14~15)の後、閉会日に追加提案された議案を含め、全てが可決され閉会しました。

又、各常任委員会では、市民と議会の意見交換会で出た意見についての対応についても協議し結果を議会活性化委員会に提出しました。

議案 27件

- ・条例の一部改正 10件
- ・条例の制定 1件
- ・協議 1件
- ・字の区域変更 1件
- ・指定管理者の指定 5件
- ・補正予算 9件

第4回定例会

内、追加提案された議案1件
・補正予算 1件



開会日に上程(議事日程に組み入れて本会議の議案として取り扱う)された案件は26件でした。

閉会日(12月17日)に、国からの交付金「物価高対応子育て応援手当支給事業」による一般会計補正第5号が追加提案されました。

公の施設の指定管理者の指定について

議案	1. 公の施設の名称	2. 団体名	3. 指定の期間
74号	豊後大野市新規就農者技術習得研修施設	公益社団法人豊後大野市農林業振興公社 豊後大野市大野町宮迫1967番地	令和8年4月1日～ 令和13年3月31日
75号	豊後大野市奥嶽川自然公園井崎河川公園キャンプ場	JOY VILLAGE株式会社 豊後大野市清川町宇田枝158番地	令和8年4月1日～ 令和13年3月31日
76号	豊後大野市祖母山麓尾平青少年旅行村	株式会社LAMP 長野県上水内郡信濃町大字野尻379番地2	令和8年4月1日～ 令和13年3月31日
77号	公民館7施設、 体育施設(三重町を除く)14施設、 神楽会館	一般社団法人ここからプラス 豊後大野市清川町天神2057番地	令和8年4月1日～ 令和13年3月31日
78号	三重総合グラウンド、三重全天候型運動場、豊後大野市多機能型武道場、サン・スポーツランドみえ、豊後大野市大原総合体育館	一般社団法人みえスポーツパーク 豊後大野市三重町百枝1086番地35	令和8年4月1日～ 令和11年3月31日

12月11日に議案についての質疑がありました。提案された議案及び一般会計補正予算について、質問通告を行い、執行部から答弁がありました。一部について要約してお知らせいたします。

議案、一般会計補正予算第4、5号 議案質疑 一部を紹介

乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

者や愛育会、放課後児童クラブ、地域ボランティア団体との交流事業を実施する。

市内でこの事業を実施予定の施設数は？

答 10施設。

実施方法は？

答 専従の職員を配置する一般型と保育園等の空き定員を活用する余裕活用型で在園児と一緒に過ごす。

利用負担は？

答 1時間当たり300円とする予定。

利用該当者数は？

答 約50人。

一般会計補正予算第4号

地域子育て支援センターでの地域づくり事業の内容は？

答 地域とのつながりをつくる事業として、高齢

一般会計補正予算第5号

議案質疑の映像は、豊後大野市議会のホームページ内、「議会中継」のページよりご覧いただけます。



令和7年度一般会計補正予算(第5号)

8,146万3千円 **追加** 《一般会計予算総額》 280億7,256万7千円

12月17日議決 第5号補正予算を紹介

第5号

物価高対応子育て応援手当支給事業

◇物価高対応子育て応援手当として、児童一人あたり2万円を支給する



▲おおのルンビニこども園の園児

8,146万3千円

- ・通信運搬費 37万4千円
- ・手数料 33万9千円
- ・基幹電算システム改修業務手数料 275万円
- ・物価高対応子育て応援手当 7,800万円

【支給対象者】
本市に住民登録があり、0～18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童を養育している者
対象予定児童数：3,900人

1. 対象児童
(1) 令和7年9月分の児童手当の支給対象児童
(2) 令和7年10月1日から令和8年3月31日まで出生した児童

2. 支給時期
システム改修後、令和8年3月中をめぐりに支給予定

12月も白熱! 一般質問 という名の 政策提案

10名の議員が登場

川野市長に、ズバッと質問ビシッと提言

12月5日、8日に行われた一般質問には10名の議員が登場し、多文化共生社会の実現、人口減少対策、農業施策、防火対策、地域福祉の推進など、26項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しております。また、議員の写真下に掲載しているQRコードをスマートフォンで読み取ることで、一般質問の録画中継がご覧いただけます。

●原田 健蔵 (6ページ)

- 小・中学校の2学期制導入について
- 外国人材の受入れと多文化共生社会の実現について

●後藤 雅克 (6ページ)

- 人口減少対策としての市有地の宅地開発及び分譲について
- 早期退職希望者について
- 大原総合公園について

●高野 辰代 (6ページ)

- 男女共同参画の視点から見た魅力ある地域づくりについて
- 農業をしたい若者が、農業に取り組みやすい仕組みづくりについて
- 緊急時にも安心できる道路や水の確保について
- 希望のもてるまちづくりについて

●穴見 眞児 (8ページ)

- 農業施策について
- 地域の環境問題について

●三代 政彦 (8ページ)

- 県道7号緒方高千穂線の今後の展望及び可能性について
- 小中学生の遠距離通学に対するバス等利用料金の補助対象について

●衛藤 竜哉 (8ページ)

- 防火対策について
- 移住定住施策について
- ジオパーク施策について

●佐藤 昭生 (10ページ)

- 本市におけるスポーツ競技力向上対策の取組について
- 消防署の業務について
- 地域振興協議会について
- 市火葬場の残骨灰の売渡しにかかる一般競争入札の導入について

●田嶋 栄一 (10ページ)

- 小学校における水泳指導とプールの管理について
- 日本郵便の地方創生への取組との連携について

●赤嶺 信武 (10ページ)

- 交流人口のさらなる充実した取組について
- 自治会の活性化について

●吉藤 里美 (12ページ)

- 地域福祉の推進について
- 外国人労働者の現状と多文化共生について

*一般質問=議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め1人60分以内の一問一答方式で行っています。



はらだ けんぞう
質問者／原田 健蔵 議員
(れいめい会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問 小・中学校の2学期制導入について

答 令和8年度から導入へ

問 2学期制導入の経緯は。
学校教育課長

現行の3学期制では、学期末整理期間中、授業時間の短縮等で授業時間の確保が難しく、学習の連続性が損なわれる課題が指摘されていた。年間を通じて計画的でゆとりある学習を進めるため、令和7年6月から計4回の学校教育審議会での審議を重ね、同年9月に答申を受け、令和8年度からの2学期制の導入が決定した。

問 2学期制導入の効果は。
学校教育課長

学期末整理期間の縮減や年間授業時数の確保により、子どもたちにとって、ゆとりある学習が可能となる。長期休業を活用した探求活動を調査・整理、分析、発表、振り返りの流れで計画し、理



▲話し合い活動 (犬飼小中学校中学部)

解を深めることができ、学びの継続性が学力の向上にも資する。さらに、教職員が子ども一人ひとりに丁寧に時間を確保することで人間関係が深まり、子どもたちの心の安定や自己肯定感の育成にも繋がる。通知表作成回数が減ることにより、教職員は学期末の繁忙期の集中を緩和し、授業改善、個別支援の時間の確保が可能となり、業務平準化と教育活動の質の向上が期待でき、「わかる授業」から「わかった授業」への展開ができる。



ごとう まさかつ
質問者／後藤 雅克 議員
(新政会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問 旧大野高校残地を宅地分譲に

答 市主体による宅地分譲の予定はない

問 中九州横断道路が東西に走っている本市は、大分市への通勤のしやすさを考えると多くの移住定住者呼び込みの潜在能力も有していると言える。

旧大野高校跡地を宅地分譲販売し、大野町における定住、子どもの増加に大きく寄与した実績があるものの、企業等の従業員や大分市へ通勤を希望する人たちが居住を検討するにあたり、現状では宅地開発が十分でないことが課題である。子育て世帯の約8割が持ち家を希望しているという民間のアンケート結果があるため、大分市までの通勤時間の短さという優位性を活かし、多くの人が望むような宅地を整備すれば、人口流出を抑え、さらには移住定住者の増加も期待できる。と令和6年に政策提言を行ったが、その後の本市の考えを伺う。

まちづくり推進課長

旧大野高校跡地には、大野体育館と大野武道場があり、現在継続的にスポーツ施設として利用されている。今後、市主体による当該地の宅地開発予定はないが、両施設の方向性が確定した後については、県有地跡地利用検討委員会において検討していく。



▲旧大分県立大野高等学校跡地



たかの たつよ
質問者／高野 辰代 議員
(新政会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問 男女共同参画の視点から見た魅力ある地域づくりについて

答 男女共同参画社会の実現に向け、施策の着実な実施に努める

問 家庭での食事の準備について理想と現実のギャップはどれくらいか。
人権部落差別解消推進課長

理想は「夫婦で共同」が61・5%と高いが、現実には、「主に妻」が担当が78・7%で差が大きい。

問 各公民館が取り組む社会教育で、課題解決のための学びを実施することは検討できないか。
社会教育課長

今後連携した取り組みの中で「学びの場」の実践に取り組む。

希望のもてるまちづくりについて

問 来年度からスタートする「豊後大野市みらい戦略プラン」の進捗状況について。

まちづくり推進課長

市民アンケート調査の他、全中学生のアンケートでは584人からの回答があり、三重総合高校、農業大学校、藤華医療技術専門学校からも434人の回答をいただいた。貴重な意見として計画策定に活用する。今後、審議会を2回開催し、令和7年12月中にパブリックコメントの実施を行ったのちに審議会からの答申を受ける予定。

問 各町のにぎわいのための予算についての考えは。

まちづくり推進課長

イベント補助金、各地域振興協議会の地域づくり事業を実施している。



▲清川町牧口地区ふれあい生き生き交流会の様子



あなみ しんじ
質問者／穴見 眞児 議員
(新政会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

農業施策について

答

持続可能な農業の実現をめざす

農業振興課長

本市の農業就業人口は、平成27年の3,666人から令和2年には2,492人へと大きく減少し、高齢化や担い手不足が進行している。一方、かんしょや白ねぎなど園芸重点推進品目の作付面積は拡大し、販売額も令和3年度の約27億円から令和6年度には約33億円へと増加している。しかし、担い手不足は生産面に加え、水路や農道の管理、鳥獣害対策など地域農業を支える機能にも影響を及ぼしている。市では、新規就農者の確保や女性の活躍、企業参入、外国人労働者の活用、スマート農業の推進などに取り組み、第5次農業振興計画に反映させ、持続可能な農業の実現をめざす。



みしろ まさひこ
質問者／三代 政彦 議員
(創生会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

県道緒方高干穂線整備状況について

答

大分・宮崎両県に予算確保と事業化の働きかけを行う



▲県道緒方高干穂線

問 県道緒方高干穂線は52・3kmが主要地方道に指定されている。改良工事の進捗状況と長期ビジョンを伺う。

建設課長

大分県側の15工区3・9kmのうち5工区が完了している。改良率33・8%で高干穂町とも連携を図りながら早期完成をめざし予算確保と事業化の働きかけを行う。また国道昇格期成会の在り方についても引き続き協議していきたい。

小中学生の遠距離通学に対する補助対象について

問 現在小学生4km以上、中学生6km以上となっているが防犯や有害動物から守る為にも補助対象距離を小学生2km以上、中学生3km以上でよいのではないか。

学校教育課長

様々な要素を総合的に見取り、全国の他市町村の運用状況、保護者や学校現場の意見も参考にし、適切な環境整備を研究していく。

地域の環境問題について

問 本市における臭気等の環境問題について。

環境衛生課長

清川町の養豚業に関する臭気問題については、協議会を通じて事業者との対話や現地確認を行っている。市としても脱臭設備の設置など環境改善の状況を確認し、関係機関と連携しながら、住民の生活環境の改善に向けた支援を続けていく。



▲市のホームページより



えとう たつや
質問者／衛藤 竜哉 議員
(新政会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

防火対策は

答

被害を最小限に抑えられるよう努める

問 大分市佐賀関で大規模な火災が発生し、180棟以上が延焼消失した。過去にも県内では別府市や臼杵市等で大火災が発生している。住宅密集地・空気の乾燥・強い風・空き家の多さなど、いんな要素が大火災につながったように思う。本市の状況を伺う。

消防長

火災が発生した際に、延焼や消火活動が困難となる危険性を抱えた区域はあるが、消防計画により被害を最小限に抑えられるよう努めている。

移住定住施策は

問 移住定住の成果がなかなか感じられない。思い切った市の施策に期待したいが本市の考えを伺う。

総務企画統括理事

市営住宅について所得要件等の入居条件はあるが、市民や移住希望者であっても入居可能で、市報等を通じて随時募集している。

ジオパーク再認定は

問 日本ジオパークの視察、聞き取り等があったと聞いた。再認定をめざす市の考えを伺う。

商工観光課長

地域振興や観光施策と連携させ、地域経済に結びつく仕組みづくりを引き続き進める。



▲岩戸の景観



さとう あきお
質問者／佐藤 昭生 議員
(れいめい会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

本市におけるスポーツ競技力向上対策の取組について

答

競技力の持続的な向上を支える取組を継続する



▲恵藤建設ドーム (三重全天候型運動場)

問 本年度の県民スポーツ大会の成績は、16郡市の中で昨年に続いて13位に終わった。上位に入った競技種目もあったが、トータルではこのような結果となった。市として競技力向上対策にどのように取り組んでいるのか。

社会教育課長

本市のスポーツ協会において選手の育成および競技実践力を高める事を目的に、過去3大会の実績を踏まえ強化費交付制度を設け取組を行っている。さらに、本市出身者が県民スポーツ大会へ出場できる「ふるさと制度」や「総合型地域スポーツクラブ制度」の活用も積極的に勧めている。

地域振興協議会について

問 取組と今後の進め方について。

まちづくり推進課長

急速な少子高齢化が、自治会活動や住民相互の助け合いなど、集落機能に大きな影響を及ぼすことに対処するため、旧小学校区を単位とした地域振興協議会の設立を推進している。令和7年11月時点で11協議会が活動を行っている。地域の方が協力し、楽しみながら自主的に地域の賑わいづくりを行う体制が取られている。今後も、未設立地域の自治会等と協議を重ね、地域振興協議会の設立を進めていく。



たしま えいいち
質問者／田嶋 栄一 議員
(れいめい会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

水泳指導の実態は

答

水難事故防止や救助方法を指導



▲着衣泳授業 (三重学園百枝小学校)

問 小学生の水難事故があった。幸い地域の人に救助され大事には至らなかったが、学校ではどのような指導をしているのか。

学校教育課長

水慣れや浮く技能、呼吸法、基本的な泳法を段階的に指導している。安全指導の観点から、すべての学校で着衣泳を取り入れ、衣服を着た状態での浮遊や自己救助法を学ぶ機会を確保している。指導にあたっては、体育専科教員や消防署員を招くなど、実践的な指導も行っている。

包括連携協定について

問 日本郵便では地域の課題解決に向け、郵便局ネットワークを活用した取組を展開している。本市も過疎化対策に努力しているが、業務の効率化、経費の削減など課題解決に向け協定を締結しているかどうか。

まちづくり推進課長

これまでも災害時協力や見守り活動など、郵便局との個別協定はすでに複数締結している。郵便局ネットワークは地域の重要な資源であり、今後も個別の連携内容を具体的に検討しつつ、包括連携協定の締結に前向きに検討を進める。



あかみね のぶたけ
質問者／赤嶺 信武 議員
(政友会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

交流人口のさらなる充実した取組について

答

交流人口は関係人口や定住人口につながっていく重要な入り口である

問 観光施策について本市の代表的な観光素材は何だと考えるか。

商工観光課長

「原尻の滝」「菅尾磨崖仏」「出会橋・轟橋」「用作公園」「アウトドアサウナ」などがあり、中でも原尻の滝は学術的・歴史的評価の高い資源で、本市の重要な観光資源となっている。

問 新しい観光素材で交流人口が増加することが期待されるが、そのネックとなるのは何か。

商工観光課長

団体宿泊に受け入れられる施設が不足していることが挙げられる。

問 観光客に長期滞在してもらうため、民泊、農泊に取り組んではいかがか。

商工観光課長

本市において導入可能な手法について調査・研究していきたい。

問 観光まちづくり法人(DMO)の設立を検討しているかどうか。

商工観光課長

現時点では安定的に運営できる環境が整っていないため、直ちに設立する状況にはない。



▲巡蔵緒方会場 (浜嶋酒造)

自治会の活性化について

問 集落の活性化に向けて伴走する専門人材を活用してはどうか。

まちづくり推進課長

自治会から外部の人を入れて集落活動を見直したいとの要望が寄せられれば相談に応じたい。



よしふじ さとみ 議員
質問者/ 吉藤 里美 (新政会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

「つなぐ・つながる、支え合うま
ち 豊後大野」の実現を

答

地域共生社会の実現をめざして
取り組む

問 本市社会福祉協議会は本年度、支部長が2支部を兼務となった。市としてのどのように受け止めているか。

社会福祉課長

安定した法人経営とするための第2次中期財政計画に基づき見直しであると理解している。

問 収益事業でない地域福祉事業を社協が担っているという解釈でよいのか。

社会福祉課長

社会福祉協議会は社会福祉法に定められた「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」と解釈している。

問 今後の地域福祉の方向性は。

社会福祉課長

本年度から他機関協働機能の整備を図ってきた。地域共生社会の実現をめざして各種取組を推

進する。

多文化共生の推進を

問 外国人が暮らしやすい環境づくりの取組は。

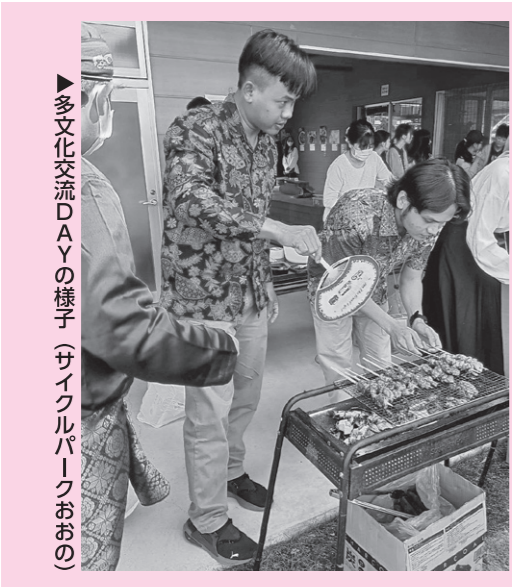
まちづくり推進課長

市のホームページにおいて、防災ガイドブックやごみの分け方等の多言語化をしている。

問 住居の確保に苦勞している現状がある。国の公営住宅地域対応計画を利用し、市営住宅を事業者に貸している自治体もあるが、本市も取り組まないか。

建設課長

本来の利用者である低所得者、住宅困窮者が入居できなくなるおそれがあるため、現時点では実施する考えはない。



▶多文化交流DAYの様子(サイクルパークおおの)

議員の横顔

もっと身近に! 16名リレー(議席番号5~8番)

現在16名の議員で市議会を運営しています。
議会を身近に! をめざしリレー形式で議員が自己紹介をしていきます。

- 質問内容
- Q1. 議員になった理由は
 - Q2. 休日の過ごし方や趣味は
 - Q3. 豊後大野市のおすすめスポットは
 - Q4. 市民の皆さまにメッセージを!



佐藤 昭生

れいめい会

【2期目】三重町市場

A1. 5年前、12年間務めた参議院議員公設秘書を辞任しました。国政に関与した経験を生かして、生まれ育った地元のために働きたいと思い、立候補しました。

A2. “生き生き人生サッカー人生”50年以上前の高校卒業アルバムに綴った言葉です。現役は退きましたが、三重町がホームの少年サッカーチーム『FC大野』で、設立時から約30年コーチをしています。練習や試合に出席し、大会ではレフリーも務めています。

A3. 道の駅みえ から観る「江内戸の景」

A4. 豊後大野市は、外から来た人たちを温かく迎える「ホスピタリティーマインド」の高い市民が多いので、皆さんと一緒に積極的に交流人口・関係人口を増やしたい。併せて、本市の良さをもっと知ってもらうためのアピールも進めていきたい。



原田 健蔵

れいめい会

【2期目】三重町赤嶺

A1. 子どもの頃から慣れ親しんだJR三重町駅周辺での整備事業も中盤段階を迎え、JR線路で分断された上赤1・2区の融合と商店街活性化に取り組むため。

A2. ○様々な団体に所属しているため会議や学習会の出席、事務整理。
○何も考えず、ソファに寝ころび多種多様な音楽鑑賞。

A3. ○大野町 小倉木から見る山並み風景
○「三重川」河川沿いの桜並木(桜吹雪は圧巻)

A4. 少子高齢化・人口減少時代を迎え、なかなか抗しきれない面が多々ありますが、地域で住民が安心して住み続けられる地域コミュニティー構築のため「断らない相談支援窓口」の整備・拡充に努めます。



嶺 英治

新政会

【3期目】緒方町草深野

A1. 豊後大野市として大きくなった反面、行政が身近な小さなことに目が行き届かなくなった気がしていました。当時の議会を見ても思うところがあり「緒方の灯りを灯す!」の気持ちで決意しました。

A2. 米・麦・大豆を作っています(大豆はやめようかと...) 田畑に行くか、地域の人とワイワイしています。

A3. 手前味噌でごめんなさい。うちの地区の高台(草深野の原)は祖母、傾、久住、阿蘇の外輪山、由布山、天気の良いときは鶴見山まで見渡せます。360度のパノラマ風景です。朝日、夕陽も絶景です(宣伝まで)
豊後大野パークゴルフ場でパークゴルフをするのもおすすめです。年齢、経験問わず、リフレッシュにどうぞ!

A4. 「よりよいまちをもっとよりよく!」をモットーにしています。見てよし、来てよし、住んでよしの豊後大野市に!



吉藤 里美

新政会

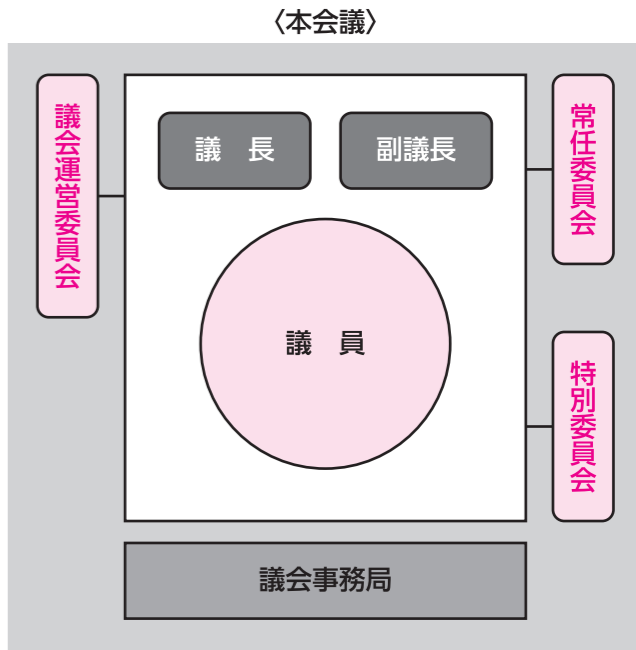
【3期目】大野町後田

A1. 職場(市役所)の労働組合からの要請があり、また、私が出馬しなければ女性の出馬0人の状況もあり、それはよくないと思い決意しました。

A2. 市役所退職後に、硬式テニスとゲートボールを始めました。どちらもなかなか上達しませんが、地域の皆さんと楽しくやっています。また、地元大野町のイベントも関係者の皆さんと一緒に取り組んでおり、終わった時の達成感を次の世代に味わってほしいと思って頑張っています。大分に孫がいますので、時々会いに行くのが楽しみです。

A3. 水墨画家の雪舟が書いたことでも有名な「沈墮の滝」。そして滝のそばにある発電所跡の石造建築物。春はぼたん桜(市花)が咲き誇る烏帽子公園にぜひお花見に!

A4. 豊後大野市に暮らす誰もが、安心してその人らしく暮らせる、一人ひとりに優しいまちをみんなで作っていきましょう。⑤ささえあい ⑥もにつくろう ⑦みんなのまちを



「委員会付託」って何？

たくさんの議案について、各常任委員会に、担当の分野ごとに調査や審議を任せるとして「付託」といいます。他の委員会の議案について質疑がある場合は、議案質疑の日の前日正午までに、議会事務局に質疑を提出することで、付託される前に、執行部に質問できます。その後、各委員会で付託された議案について、審査し、委員会としての可否を決定します。議決の日（閉会日）に、審査内容を各委員長から報告し、議員全員の賛否を示して議案が成立等します。

委員会とは

議会の内部組織として、本会議における審議の、予備的審査、調査機関として設置される委員会のことです。委員会の種類は、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会の3種類があります。

常任委員会とは

常任委員会は、地方公共団体の議会が一定の部門の事務に関する調査及び議案、請願等の審査を行うため、条例で定めて常設する委員会のことです。

豊後大野市議会では、総務常任委員会、厚生文教常任委員会、産業建設常任委員会が設置されています。

特別委員会とは

議会運営委員会、常任委員会のほかに、特定事件を審査するために設置される委員会のことです。（議会活性化委員会、議会広報編集特別委員会等）

県人事委員会勧告により、月給3・68%引上げ。

総務常任委員会

特別職の職員で非常勤のもの、報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

執行部から、「特別職の職員で非常勤のものに對して支給する月額で定める報酬の支給方法を見直したいので、議会の議決をお願いするもの」です。この説明がありました。

改正に至った経緯について教えてほしい

「条例で年4回と定めているため、月額6千円の報酬も4回に分けて支給している状況でした。他市で年度末に支払っている事例も多く確認できたので、今回見直し案を提案したところです。」

職員給与に関する条例の一部改正について

執行部から、「令和7年の人事院勧告、大分県人事委員会勧告に係る国や県の職員給与の改定及び他市町村における給与改定等の状況に鑑み、職

特別職の職員で非常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

執行部から、「一般職の職員の給与改定の状況に鑑み、市長及び副市長に係る期末手当の年間支給月数を0・05月引き上げ、3・50月に改定するものです。」との説明がありました。

火災予防条例の一部改正について

執行部から、「林野火災予防の実効性の向上を図るため、その注意喚起

「付託案件の審査結果」

議案8件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきものとしました。

「周知方法と条例中のたき火とは」

「周知方法は、防災無線、音声告知放送や車両、HP等の広報。たき火とは器具等を使用せず裸火で以って屋内外で使用すること。」



▲火入れ（イメージ）

大原地区の施設は、みえスポーツパークに決定。

厚生文教常任委員会

豊後大野市乳幼児等通園支援事業の設備及び運営に関する条例の制定

児童福祉法34条の16第1項の規定に基づく乳児等通園支援事業の設備運営に関する基準を条例で定めたいといけな



▲おおのルンビニこども園の園児

対象児童は何名くらいか。

50名程度です。令和6年度から始まった保育料の完全無償化により、入所世帯が多いため。

実施する園に市内で偏りはないか。

三重町が多いが、おおむね市内全域実施予定。

豊後大野市体育施設条例の一部改正

多機能型武道場が完成したため、三重柔道場、三重体育館を廃止したい。

三重柔道場、三重体育館廃止後の跡地利用は。

三重体育館は収蔵庫として改修する。三重柔道場は解体後駐車場の予定。

公の施設の指定管理者の指定について

中央公民館以下7つの公民館、三重町の総合スポーツ施設以外のスポーツ施設、豊後大野市神楽会館の指定管理。

ここからプラス以外の候補となる団体はなかつたのか。

仕様書で定められており、確保できていると考えている。

公の施設の指定管理者の指定について

三重総合グラウンド、三重全天候型運動場、豊後大野市多機能型武道場、サン・スポーツランドみえ、豊後大野市大原総合体育館の指定管理。

大原総合体育館等の施設を管理している豊後大野市スポーツ振興協会と、一般社団法人みえスポーツパークの関係は。

豊後大野市スポーツ振興協会が母体となり、みえスポーツパークを立ち上げた。

管理する施設が増えるが、人員は確保できているのか。

仕様書で定められており、確保できていると考えている。

尾平青少年旅行村は、引き続きLAMPで決定。

産業建設常任委員会

豊後大野市新規就農者技術習得研修施設指定について

豊後大野市新規就農者技術習得研修施設の指定管理者として公益社団法人豊後大野市農林業振興公社を指定したのでこの案を提出するものです。（指定の期間は、令和8年4月1日から令和13年3月31日）

農林業振興公社を指定管理するにはインキュベーションファームや経営状況も良好と判断を下したと理解してよいか。

農林業振興公社の収支報告も経営上問題ない。

豊後大野市奥嶽川自然公園井崎河川公園キャンプ場指定について

豊後大野市奥嶽川自然公園井崎河川公園キャンプ場指定について

プ場の指定管理者としてJOY VILLAGE株式会社を指定したのでこの案を提出するものです。（指定の期間は、令和8年4月1日から令和13年3月31日）

JOY VILLAGEの経営状況はどうか。

大変良好な経営状況であると認識している。

豊後大野市祖母山麓尾平青少年旅行村の指定管理者として株式会社LAMPを指定したのでこの案を提出するものです。

（指定の期間は、令和8年4月1日から令和13年3月31日）

指定管理の選定方法はどのような選定であったのか。

公募をかけて選定委員会をした後に選定している。今回の応募は一人のみである。



▲JOY VILLAGE経営のロッジきよかわ

「付託案件の審査結果」議案8件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきものとしました。

各議員の議案に対する賛否の状況(令和7年第4回定例会)																
※○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席 除=除斥 沓掛義範議員は議長職のため表決権はありません。																
議案名	議決年月日	議決結果	新政会					創生会		れいめい会		政友会				
			後藤 雅克	衛藤 竜哉	穴見 眞児	吉藤 里美	嶺 英治	高野 辰代	工藤 秀典	佐藤 辰巳	赤峰 映洋	三代 政彦	田嶋 栄一	原田 健蔵	佐藤 昭生	小野 順一
条例の一部改正等																
豊後大野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市職員の給与に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市火入れに関する条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市水道事業給水条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市体育施設条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市火災予防条例の一部改正について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般																
他の普通地方公共団体の公の施設を豊後大野市の住民の利用に供させることに関する協議について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
字の区域の変更について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算																
令和7年度豊後大野市一般会計補正予算(第4号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市介護保険特別会計補正予算(第2号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市浄化槽施設特別会計補正予算(第1号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市電気事業特別会計補正予算(第2号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市上水道特別会計補正予算(第1号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市病院事業特別会計補正予算(第1号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市一般会計補正予算(第5号)	12月17日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

人材の不足。働き手の確保が喫緊の問題。

障がい福祉事業所連絡協議会との意見交換会

9月19日、豊後大野市役所において市内にある障がい福祉事業所連絡協議会の皆さんと厚生文教常任委員会との意見交換会が行われました。

まず、工藤厚生文教常任委員長より、「今回の分野別意見交換会は、開かれた議会をめぐすという目的で実施している。また、様々な問題に対して、一緒に考えていきたいと思います」というスタンスで実施している。市議会は令和7年4月に改選があり、厚生文教常任委員会のメンバーも新しくなった。充実した意見交換会を望む」という趣旨のあいさつがありました。その後、今年度から就任された福田障がい福祉事業所連絡協議会会長から挨拶をいただき、参加者の自己紹介。資料「人口減少社会に対応した福祉人材の養成・確保や地域の多様な人材の活用に関する調査研究事業」をもとに説明を受けました。その後、

- ①事業所連絡会の説明と市内の障がい福祉事業の概要について
- ②人材の確保と育成について
- ③事業所の経営と利用者への確保について
- ④その他

の順番でそれぞれの施設から報告、意見交換を行いました。

障がい者の労働に対する対価、仕事の少なさなどの問題点。人口減少による働き手の確保。人材不足。外国人労働者を含めた確保の厳しさ。多様化するサービスに追いつかない手当の金額が経営を厳しくしている点などの報告がありました。

続いて、各施設からの意見や、おかれている状況報告などを行い、共通認識を高めました。



▲障がい福祉事業所連絡協議会との意見交換会の様子

まずは「地元の人間が、地元でお金を使う。」

豊後大野市商工会と豊後大野市議会との懇談会

11月26日、豊後大野市商工会と豊後大野市議会との懇談会が開催されました。

テーマは「令和7年度の事業説明並びに行政への要望事項について」

本市の重要な課題について、充実した意見交換を行い、要望等をお伺いしました。

以下、主な意見・要望の内容です。

◆7年度事業について
 商工会は、全国に1,620の商工会があり豊後大野市には、809(R7年4月現在)の会員が在籍し、役員35名、職員19名、7委員会構成されています。商工振興連絡協議会の開催や、第5弾プレミアム商品券の販売を行ないました。関係機関との会議も積極的におこない、役員研修では、DX支援研

◆8年行政への要望事項について
 8項目あり、昨年に引き続き内容もありますが、主には

- 地域経済支援策の強化。
- *プレミアム商品券に関して、従来の紙の商品券に併せて電子商品券の発行について環境整備を。
- *物価・エネルギー高騰対策を。
- *人手不足・人材確保に向けた支援など。
- *イベントへの協力。
- *TSMC関連企業の誘致など。

豊後大野市議会として、今回、商工会の直面する諸課題について貴重なご意見や要望をお伺いしました。役員より、「まずは地元の間人が、地元でお金を使うように」という意見には同感しました。

市議会としても率先して実行していければと思います。商工会なくして地域振興はありません。今後とも継続して協議を重ねてまいります。



▲商工会長あいさつの様子

主権者教育を再考する契機に

議会活性化委員会視察 10/14～16

茨 木県取手市と埼玉県戸田市にて行政視察を行いました。

取手市の視察テーマは「市民と議会の意見交換会の取組について」...

新採用職員との対話事業は、人事課の新規採用職員内研修の一環として実施しており...



▲茨城県取手市視察の様子

手に取りやすく、読まれる広報紙を

議会広報編集特別委員会行政視察 10/28～30

「読まれる広報紙」(あきる野市)

「手に取りやすい広報紙」(杉戸町)

「手に取りやすい広報紙」の町議会広報紙日本一の実績ある寄居町を参考に...

Table comparing 'あきる野市' and '埼玉県杉戸町' across metrics like population, newspaper name, number of council members, and awards.



ハラスメントの根絶をめざして

議会運営委員会視察 11/4～6

議会運営委員会は滋賀県長浜市と兵庫県三田市にて行政視察を行いました。

まず、滋賀県長浜市では、令和2年6月議会において、「議会選出の監査委員を廃止」を決定しました。

兵庫県三田市では、令和6年3月議会において、議員から幹部に対して人格を否定するような発言があったため...



▲兵庫県三田市視察の様子

住民を置き去りにしない一般質問を

令和7年度豊後大野市議会議員研修会

今年度の議員研修会が、令和7年10月23日に委員会室にて行なわれました。

「一般質問とはなにか?」効果的な一般質問にするポイント」を演題に、早稲田大学デモクラシー創造研究所...

議員が考える政策や地域課題の解決に向けて執行部と意見交換の場。

質問する事業の状況(成果や課題)を明らかにし、課題解決に向けて共通認識を見出すこと。

「質問を考えるポイント」現在、この政策や事業の中心はどのように取り組んでいるのか?



▲中村健講師

指定管理制度について

兵庫県川西市

10月15日に兵庫県川西市議会の皆さんが、「公民館の指定管理制度について」をテーマに本市の本庁舎に視察にいらされ、5階委員会室で社会教育課職員より本事業の説明を行いました。

兵庫県川西市議会の議員の方々は「川西市では公民館の指定管理を行っていないので非常に参考になった」と満足しておられました。

このハラスメント根絶条例では、議員から職員等、議員から議員、職員

11月17日に福岡県嘉麻市インキュベーションファームに視察受入

福岡県嘉麻市

11月17日に福岡県嘉麻市議会の皆さんが、「インキュベーションファーム事業について」をテーマに新規就農者技術習得研修施設(インキュベーションファーム)に視察にいらされました。

農業振興課職員より本事業の説明を行った後、現地視察を行いました。説明員として営農指導員、研修生も出席し、活発な意見交換が行われました。



▲視察受入の様子(委員会室)



▲視察受入の様子(インキュベーションファーム)

2025市民と議会の意見交換会を開催



▲犬飼会場



▲大野会場



▲緒方会場



▲三重会場

参加者延べ
63人

市民と議会の意見交換会を市内7会場で開催し、「市政全般について」をテーマに質疑や意見交換が行われました。今回市民の皆さまからいただいたご意見をもとに、今後の議会活動や市政の発展に活かしていきたいと考えています。

開催日時	開催場所	人数	テーマ
11月1日(土) 午前10時～	清川公民館	10人	市政全般について
11月1日(土) 午前10時～	緒方公民館	7人	
11月1日(土) 午後2時～	朝地公民館	2人	
11月1日(土) 午後2時～	大野公民館	14人	
11月9日(日) 午前10時～	千歳公民館	7人	
11月9日(日) 午前10時～	犬飼公民館	10人	
11月9日(日) 午後2時～	市役所5階	13人	

アンケートに寄せられた 意見交換会参加者の声

開催時期について

土日の開催は他の行事とも重複するので、また参加人数も参加者もあまり変わらないので、平日の夜間でも問題ないと考えます。

意見交換の時間について

毎回同じ人の同じ意見しか出ていない。この人たち遠慮なく言いたいことばかり言うので、時間がなくなってしまう。

農業をしていない私はこの時間はよかったのですが、今、稲刈りの時期で来られない人も居るのではないかと。

その他

2時間十分でした。多くの意見が聞け、その意見を議員も活動に活かして欲しい。

一般質問の重視を!!どんな質問、どんな答弁をしたのかを見ていますケーブルテレビ等で。

報告の内容について

様々な時期に開催をしてみてもいい。昼の部、夜の部の2部開催をしたらどうか。

一般質問の内容は担当課で聞けばわかる内容ではないので下さい。選挙の前だけ地域を歩くのではなく、全体をいつも知っていた方がいいです。

意見交換会での意見

「2025市民と議会の意見交換会」では、市民の皆さまから、多くの意見をいただきました。ここでは、皆さまからいただいた意見などを紹介します。

なお、いただいた意見や質問などは、執行部の見解などが必要なものは回答を求めるとともに、議会、議員活動に活かしていきます。

コミタク、アプリでは

意見 コミタクの利用申込みは、スマートフォンのアプリを利用しないとできない。コミタクを利用するのは、運転免許証を返納した方や運転免許証を持っていない高齢者が多いと思うが、高齢者がスマートフォンアプリを使いこなすというのには難しいのではないかと。利用者を増やすためにも電話予約などの方法では

きかないか。

今は清川町の一部と千歳町でしか運行されていないが、ぜひ他の町でも運行していただきたい。

また、公共交通の手が届かない部分を地域主導のライドシェアで補えないか。市内でも地域によって事情は異なると思われるので、それぞれの地域の住民を中心に民間主導で実施できないか。



▲コミタク乗車の様子

官民一体となって

意見 職員の皆さんが、もうちょっと地域の中に入

入って官民、議会もあげて、一緒になって持続可能なまちづくりをしないと、豊後大野市はもっともっと人口減少が進むと思います。官民一体になってこそ徐々に先が見えてくると思います。特に最近感じるのは、ふるさと納税とか豊後大野市の魅力が出身者に伝わっていないということだと思います。これは返礼品だけの問題にはいけないと思います。もっとふるさと納税が入って市の財政が潤うように、ふるさと豊後大野をもっと前面に出してみんなで作っていったら、ふるさと納税も増えると思いますので、お互いに頑張りましょう。

朝倉撰さんの日本画を

意見 朝倉文夫記念館に朝倉先生の長女撰さんの日本画が1点欲しいという事です。これはクラウドファンディングでもよいので市に取り次いでいただきたい。



▲緒方総合運動公園

意見 大野町の総合運動公園のトイレが古く、使い勝手が悪い。いろいろなチームを誘致することもあるのであれば、洋式のウォッシュレット付きのトイレを1つは設置していただきたい。

意見 緒方町下自在の運動公園に雨が降ってからのかなり経って何ったが、芝生の中がぬかるんでいて歩けない状態だった。また、遊具が設置されているが、利用者がいないようだった。遊具を整備すれば利用する人も出るのでは。

少子化対策としての保育所
意見 清川町にあった保育園が閉鎖され、保育園が1園もない状態になっている。4月に市長との意見交換会を行い、今後どうしていくのか検討してほしいとお願しているが、未だに回答がない。保育園がないということは、地域に若い人の住みよすががない。各町に小学校がある間は、1つは保育園を残さないと、子育て施策をいろいろとしているが、保育園がなくなると子どもがいなくなったら、そんな施策をしても何の意味もない。他市では社会福祉協議会と協力して、小規模保育所として運営しているところもあるので、そういったところを参考に各町に1園は残して、子育てしやすい環境づくりに取り組んでいただきたい。苦しくなったら切り捨てるのではなく、手を差し伸べるのが住民に寄り添う行政ではないかと思う。



▲旧大野町西部小学校

旧大野町西部小学校跡地は
意見 「ひつぎ」の製造販売する法人が旧西部小学校舎を活用したいということで行政から提案を受け、住民の賛同を得て活動してもらいましたが、管財係に尋ねたところ、R7年3月末で引き上げた事後で報告を受けました。どういう経緯で撤退したのか。その後、旧校舎をどうするか、地元説明会をお願いしているが、その後返事がありません。行政に、住民が心配しているから説明会を早く開くように要請していただきたい。

地元の高校への進学と若者が地元に残る施策を
意見 豊後地域には3つの高校があるが、地元出身の生徒の割合が低いというのは問題ではないか。昔はもともと地元の高校に魅力があった。地域づくりの一つとして、地元の高校をもっと盛り上げて、生徒が100人いればそのうちの1人でも地元に残るような施策をお願いしたい。

移住政策とライフライン
意見 住居の件で、豊後大野市は土地はたくさんあるが、上水道等のライフラインが整っていない。交通の便がよい土地というのはいらないので、市としてそういった土地の整備に取り組んでほしい。三重町中心の計画ではなく、三重町以外の町にも平均して若い人が住めるような方針を取ってほしい。



▲県立三重総合高等学校

職業教育(土木系)に力を
意見 現在、土木関係の人材を確保しようと県や建設業、コンサルタートなどそれぞれの分野が丸となって取り組んでいるが、なかなか難しい。三重総合高校も環境土木コースができたが、そこに行くまでの小学校、中学校のときの職業教育が重要だと思っている。将来に向けてどんな仕事があるのかなど、授業に取り入れてほしい。三重総合高校を含めた技術系の高校への進学が増えるような取組をお願いしたい。



▲道の駅きよかわステージ

道の駅きよかわ施設改修を
意見 道の駅きよかわにあるステージの屋根が傷んでいるので、早急に修繕をお願いしたい。

植林と鳥獣被害防止対策
意見 鳥獣被害が問題となっているが、動物が人里まで出てくるのは山に食料がないからだ、と言われているので、植林をする際はスギを一本植えたら、実のなる木も一本植えてはいかか。そのための補助などもあるとありがたい。



▲消防西分署の出入口

西分署出入口の道路拡幅を
意見 消防本部西分署の県道への出入口が鋭角の取付け道になっており、竹田市方面からの車や子どもたちの姿が見えにくい状態なので、拡幅工事をしてはどうか。西分署ができた当時もそういう話を聞いて、地権者の同意をもらって要望書も出したが実現しなかった。地権者もまだ健在で、土地の提供についても了承をいただいているので、ぜひ拡幅していただきたい。



▲原尻の滝に多言語化した看板を設置

「飛び込み禁止」の看板を
意見 現在の設置場所は全然目立たないので、飛び込むところに設置したほうがよいのでは。

7会場で合計155件のご質問ご意見をいただきました。ありがとうございました。

レジャーハンターのマナー
意見 レジャーハンターに人が勝手に私用地に入って発砲をする行為、また猟犬が観光客を追い回すなどのトラブルが頻発している。市から注意喚起できないか。



▲R7.12.25市長へ手交

執行部からの回答は、令和8年3月議会号(5月1日発行)にて報告させていただきます。

● 二十歳を祝う会・佐賀関義援金・議会日誌



二十歳の皆さん これからの人生に幸あれ!

義援金を大分市議会へ
 令和7年11月18日に大分市佐賀関で発生した大規模火災を受け、豊後大野市議会は義援金を大分市議会へお届けしました。

被災された皆様には心よりお見舞い申し上げますと共に、被害に遭われた地域の一日も早い復興をお祈りしております。

議会日誌

10月	11月	12月
7日(火) ・大分市議会議長会議員研修会	1日(土) ・市民と議会の意見交換会(清川、緒方、朝地、大野)	5日(金) ・本会議(一般質問)
8日(水) ・第10回議会広報編集特別委員会	4日(火) ・議会運営委員会行政視察(滋賀県長浜市)	8日(月) ・本会議(一般質問)
9日(木) ・第11回議会広報編集特別委員会	5日(水) ・議会運営委員会行政視察(兵庫県三田市)	11日(木) ・本会議(議案質疑)
14日(火) ・議会活性化委員会行政視察(茨城県取手市)	9日(日) ・市民と議会の意見交換会(千歳、犬飼、三重)	12日(金) ・総務常任委員会(付託案件審査)
15日(水) ・議会活性化委員会行政視察(埼玉県戸田市)	12日(水) ・総務常任委員会(進捗状況調査)	・厚生文教常任委員会(付託案件審査)
17日(金) ・第12回議会広報編集特別委員会	21日(金) ・産業建設常任委員会(進捗状況調査)	・産業建設常任委員会(付託案件審査)
23日(木) ・市議会議員研修会	14日(金) ・全員協議会	17日(水) ・本会議(閉会)
・市民と議会の意見交換会打合せ会	21日(金) ・第14回議会運営委員会	・第17回議会運営委員会
27日(月) ・厚生文教常任委員会(進捗状況調査)	26日(水) ・第4回定例会議案学習会	・第8回議会活性化委員会
28日(火) ・議会広報編集特別委員会行政視察(東京都あきる野市)	28日(金) ・第4回定例会開会(議案上程)	・第14回議会広報編集特別委員会
29日(水) ・議会広報編集特別委員会行政視察(埼玉県杉戸町)	・第13回議会広報編集特別委員会	・第15回議会広報編集特別委員会
	・第7回議会活性化委員会	

児童・生徒の思いを紹介

第93号

令和8年
2月1日発行

発行：大分県豊後大野市議会
編集：議会広報編集特別委員会

〒879-7198 大分県豊後大野市三重町市場1200番地
TEL 0974-22-1026 FAX0974-22-8101

WEBでもご覧いただけます。豊後大野市議会

検索

『晴天』のように

朝地小中学校は小中一貫校となって5年目を迎えます。今年の児童生徒会のテーマは『晴天』です。全員が明るく笑顔で仲が良い学校をつくるためにこのテーマを設定しました。テーマを達成するために4つの専門部に分かれて、縦割り班集会や、マンスリーレクなど様々な活動を行っています。専門部以外にも1～9年生が前期・中期・後期に分かれて活動を行っています。

私たち中期では、全校の「要」として次のような取り組みを進めています。一つ目はあいさつの呼びかけ活動です。毎週月曜日に昼の放送であいさつを心がけるように呼びかけています。二つ目は全校の仲を深めるための全校絆レクです。各期の繋がりを深めるために中期が企画運営をしています。三つ目は中期集会です。一カ月毎に中期で振り返りを行い、次に生かせるようにしています。これらの活動を通して『晴天』というテーマが達成できるように全校で協力していきたくと思います。



朝地小中学校小学部

もり ゆうだい
6年 森 雄大 (左)

つるおか
6年 鶴岡 ななみ (右)

編集後記

新しい年を迎え、希望に満ちたスタートとなりましたでしょうか。本号では、昨年11月に開催した「市民と議会の意見交換会」で寄せられたご意見を掲載しています。市議会は、市民の皆さまの声を力に活動しています。本年も市民に寄り添い、暮らしと未来を見据えた議論を重ねてまいります。結びに、皆さまにとって実り多き一年となりますようお願い申し上げます。(雅克)

挑戦していく犬飼中

犬飼小中学校では、生徒会が空き缶回収やあいさつ運動、ワンナビ活動など、さまざまな取組を続けています。中でも今年度から始まった小中合同カルタ大会では、ワンナビ活動で見つけた犬飼町の魅力をカルタにし、地域の良さを改めて知るとともに、小学部と中学部の交流を深めています。今後もこの活動を学校の文化として受け継いでいきたいと考えています。



犬飼小中学校中学部8年

くぼひら かお
久保平 華生

議会を傍聴してみませんか？

次回3月定例会は、
3月2日に開会予定です。

広報編集特別委員会

委員	副委員長	委員	委員
赤嶺	工藤	佐藤	後藤
信武	秀典	昭生	雅克
			三代
			政彦
			健蔵

中学部生徒会テーマは、「You can do it～何度でも諦めず羽ばたこう～」です。挑戦する姿勢を大切に、仲間の背中をそっと押せる生徒会をめざしています。大きな行事では、全員で協力し、100%以上の力で盛り上げ、不死鳥のように何度でも立ち上がり成長していくという思いが込められています。生徒会長として、犬飼中学校のみんなが挑戦する勇気を持てる学校をつくっていきたくです。今後とも活動へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

※ワンナビとは人間関係作りプログラム



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。